

令和 7 年度事業報告書

社会福祉法人ゆたか会

はじめに

新型コロナウイルス感染症流行から 6 年が経過し、施設生活もコロナ前の状態に戻し、行事・外出・面会等の規制の緩和を行い、外出行事やご家族との面会に利用者の皆様は大変喜ばれています。ひきつづき感染症予防対策を徹底し、施設内で感染が広がらないよう努めてまいります。

近隣住民の皆様にも、参加いただく施設行事「リハビリ橋本 DE 橋本るるるマーケット」を開催し多くの来訪者に訪問頂き、地域とのつながりを深めることができました。今後、毎年実施したいと考えています。

また、いつ起こっても不思議ではない災害に備えるため、防災対策を徹底し、発電装置や備蓄品の維持管理、防災訓練の実施等定期的に行いました。

さて、令和 7 年度の法人運営を総括いたしますと、コロナ関連の感染予防用品、燃料費・水道光熱費・諸物品等の値上げなど物価高騰等が続き、前年同様経費がかさんでいる状況が続いています。

収入面においては、入所部門の令和 7 年度利用率は、6 年度同様高い利用率を維持し収入増となりました。通所部門は、前年度並みの利用率でありました。利用率をコロナ前の水準に戻せるよう、利用者に喜ばれ、楽しんでいただける、利用するのが待ち遠しいと言っていただけの施設づくりに努めてまいります。

社会現象としての少子高齢化がますます進むなか、サービスの担い手である人材確保と定着・育成なども引き続き積極的に行ないましたが、年々求人に対する応募者が減少しています、8 年度より特定技能外国人 2 名を採用し将来の人材不足に対処できる体制を整えてまいります。

社会福祉法人の地域貢献への期待が高まるなか、当法人も地域で生活する障害者の皆さま及び地域住民の方々の期待に応えられる施設づくりに努めています。また、各種委員会活動の活性化に重点をおき、可能なかぎり利用者 1 人ひとりのニーズに対応したサービスを提供し、各自の自立を支援してまいりました。今後も引続き以下に示しております当法人の理念、基本方針、運営方針のもと、地域福祉の拠点として役職員一体となり、利用者や地域の方々から喜ばれ頼られる法人運営に向け努力してまいります。

令和 2 年 4 月完成の改築建物は、全室個室となり利用者の皆様の生活環境がより一層充実し、また感染症対策・防災機能についても格段に向上いたしました。リハビリ橋本は、今後も地域の中核施設として安全安心な施設、親亡き後を支える施設としての役割を担ってまいります。

また、改正社会福祉法施行に伴う経営基盤の強化、情報開示の推進、社会貢献活動への取り組み等社会福祉法人が備えるべき公益性・非営利性を徹底し、社会福祉法人本来の役割を今後も果たしてまいります。

1. 理念・基本方針・運営方針

【理念】 「大慈大悲と人間愛」

- 【基本方針】
- i 基本的人権と自己決定権を尊重し、自立を支えます。
 - ii 心豊かなアットホームな生活を支援致します。
 - iii 地域社会の一員として、地域住民とふれあう生活を支援致します。
 - iv 透明性のある運営と随時情報公開も行ないます。

- 【運営方針】
- i いつも笑顔で敬意と思いやりをもって接します。
 - ii 1人ひとりの価値観や生き方・考え方を尊重し、自立した暮らしを支えます。
 - iii 自己選択・決定権を尊重したサービスの提供に努めます。
 - iv プライバシーを守り、質の高いサービスを提供致します。
 - v 地域住民との交流を積極的に支援致します。
 - vi 事故防止・安全管理などリスクマネジメントにインシデントレポート、アクシデントレポートを用い、安心していただけるように努めます。
 - vii 職員は職場ポートフォリオを活用し、常に自らのスキルアップをめざし、弛まぬ努力と研鑽を行ないます。

2. 利用者処遇について

基本理念「大慈大悲と人間愛」を基本に、自己決定を大切にし、その人らしい安心のある生活が送れるように、利用者の立場に立って考え、福祉の心「優しく、丁寧に介護する」「温かい心」を忘れずに、いつも笑顔で敬意と思いやりをもって支援しました。

ショートステイ利用者に対しても、家族の休息、緊急時等に利用して頂き、気持ちよくご自分の家庭でいるように生活できるよう努めました。

① 処遇・ケース会議について

月1回は必ず実施するとともに、必要に応じ申し送り時にも随時実施し、

利用者さまの日々健康状態に応じた支援ができるように、介護方法等の注意点を互いに確認・共有し周知徹底に努めました。

② 個別支援計画について

利用者の主体性と自己決定を尊重しながら、アセスメントに基づいて、利用者さまとともに計画し、関わっている職員、検討するうえで必要とされる職種の参加を得て個別支援会議を適時行いました。約半年を過ぎた 10 月には、計画通り実施できているかどうか評価、見直しのため個別支援会議・意思決定支援会議を行ないました。身体状況や A D L など問題があり、見直しが必要な場合は、その都度見直しを行いました。実施期間を経て評価を行ない、利用者さまの意志確認も行ない、計画通り実施できていない場合は、なぜ実施できなかったかを分析しました。

③ マニュアルについて

すべての職員が同一の留意事項で、同一のサービスや介護が提供できるようにマニュアルを整備・修正し、事故防止に努めました。

令和 7 年度は以下のマニュアルの改正、整備を行ないました。

* ノロウイルス感染疑い利用者、感染利用者の居室での対応マニュアル

令和 7 年 9 月 27 日新規作成

* コロナウイルス 5 類移行後の感染疑い利用者、感染利用者の居室での対応マニュアル

令和 7 年 10 月 17 日一部改正

* インフルエンザ・コロナウイルス感染対応マニュアル

職員向け、利用者向け

令和 8 年 1 月 20 日一部改正

④ 苦情・要望・相談受付について

本年度中の苦情・要望・相談の受付回数は 31 件でありました。毎月 1 回相談日及び年 1 回のアンケート実施・意見箱の確認により、積極的に対応を行いました。

主な内容は日中活動について 2 件、体調について 3 件、食事について 3 件、施設生活について 4 件、訓練について 17 件、その他 2 件であり、すぐに解決できる内容は速やかに対応致しました。

さまざまな意見を聞き出せたことは評価でき、意見を言いやすい環境が整っております。今後も利用者さまの声を積極的に聞きだし、サービス向上に取り組んでまいります。

⑤ インシデントレポートについて

昨年度の 156 件に対し今年度 171 件の報告がありました。
171 件の内訳は、インシデント（実害なく防いだ危険）153 件、アクシデント（多少なりとも実害のあった）18 件です。アクシデント計上数は、前年度より 1 件減少しました。
内容別では、転倒 42 件、薬 23 件・危険行為 4 件・加害行為・口論 10 件・誤嚥 5 件・その他 87 件です。
今年度も毎月 1 回検討会を開催し、年 2 回の集計・分析を行い防止対策を実施しました。
今後も担当部署と連携し、利用者さまの個別性に配慮しながら危険防止対策を行い、アクシデント・ゼロの施設を目指してまいります。

⑥ 職員ポートフォリオについて

職員が、各人の月間・年間など短期、中期目標や日頃の業務中に感じた気づき・疑問・不安・苦手な業務など感じたことをメモし、解決策などに配慮していく取組みを平成 21 年度から続けております。
1 カ月に 1 度の職員会議で報告・討論し、職員同士が気づきなど問題点を共有し、疑問を解決しております。また、苦手な業務の介護方法を指導しあうことにより、職員の資質向上につながり、職員のメンタル及び介護技術向上に反映でき、利用者さまの処遇向上に大いに役立っております。

⑦ 各種行事実施について

【お花見会】 令和 7 年 4 月 17 日 花見メニューを提供

【七夕祭り】 令和 7 年 7 月 4 日～8 日

通所施設玄関前・作業棟玄関前に、利用者さまの願いを書いた短冊の飾りつけを行いました。

【リハビリ橋本 DE 橋本るるるマーケット】 令和 7 年 10 月 25 日

橋本るるるマーケットとの共催、キッチンカーやワークショップの出店、珍しい貝の展示、写真の展示を頂き、利用者・利用者家族・他事業所利用者・地域住民等多くの来所を頂き盛大な行事となりました。

【クリスマス会】 令和 7 年 12 月 24 日

各食堂にてクリスマス料理・クリスマスケーキを食べてい

ただき、理事長扮するサンタよりプレゼントが配られました。

【節分】 令和 8 年 2 月 3 日

豆まきを行い、巻寿司または散らし寿司、いわしの煮付け

【ひな祭り】 通所棟にてひな人形を飾る。

令和 8 年 3 月 3 日 ひな祭りメニュー

【お楽しみ外出】 入所 17 回・通所 18 回 近隣コンビニ・スーパーや飲食店・花見・菊花展等への外出を実施

【文化祭等出品・販売】

令和 7 年 11 月 1 日～11 月 3 日 橋本市民総合文化祭出品展示

令和 7 年 11 月 20 日～23 日 和歌山県紀ららアート展 紀南展出品展示

令和 7 年 12 月 26 日～30 日 和歌山県紀ららアート展 紀北展出品展示

令和 7 年 12 月 15 日～21 日 和歌山県紀ららアート展 WEB 展示

日中活動にて制作した手芸・陶芸・書道・絵画作品を出品、利用者共同制作による、陶芸「みんなの手から生まれた海の仲間たち」が、紀らら感動大賞を受賞した。

【喫茶の日】 入所棟 月 1 回のペースで 12 回実施。

通所棟 月 2 回のペースで 24 回実施。

⑧ 業者来園販売（地元業者に被服販売をしてもらう業者来園販売）

感染症対策のため中止 電話注文にて対応

⑨ 作業療法・気晴らし療法（音楽による）・クラブ・サークル活動について

令和 7 年度も、感染症対策を徹底し、密にならぬよう配慮し実施した。

【陶芸】 年 4 回実施。

1 回平均 5 名の参加。

【手芸】 月 2 回のペースで 24 回実施。1 回平均 7 名の参加。

【紙すき】 月 3 回のペースで 36 回実施。残存機能を活かし、ぼち袋・

祝儀袋を制作。平均 7 名の参加。

【クッキー作り】 月 2 回のペースで 21 回実施。1 回平均 16 名の参加。

【園芸】 プランターに季節の花を植え楽しんでいただいた。

また、ボランティアの方々がパンジー等を植えに来てくれました。

【音楽療法】 毎週月・火・木・金曜の午前中に実施。令和 7 年度も、感染症対策として換気を徹底し、マスク装着の上、密にならぬよう配慮し

ながら実施。

余暇活動の一環として取り組み、多くの利用者に参加していただき音楽の喜びを味わっていただきました。今年度も、ラジオ体操、伸びて伸ばして体操、手遊び、合奏、歌を歌いながら手話を行う等により言語訓練、記憶力向上、身体機能向上ができるよう取り組みました。トーンチャイムやミュージックベルを演奏していますが、鳴らすタイミングが難しく 1 曲が完成することは、大きな喜びがあり満足感を味わっていただけたと思います。

平均 9 名の参加がありました。

活動回数 4 月 17 回、5 月 18 回、6 月 17 回・7 月 18 回、
8 月 17 回、9 月 17 回、10 月 18 回、11 月 16 回、
12 月 18 回、1 月 16 回、2 月 15 回、3 月 18 回
計 205 回 延べ参加者 1888 名

【習字】 月 2 回のペースで実施し、残存機能の低下を防ぎ、情緒安定を図ることができた。

毛筆・硬筆ともに作品を文化祭等で展示し活動の意欲向上に努めました。

計 24 回実施 平均 10 名参加

【ネイルサークル】 ネイルサークルは週 2 回のペースで、参加の方は限られた方ですが、整容に対する興味が出て参加を楽しみにしておられ、それぞれが好みの色があり、自分の好きな色を選んで頂き塗っています。男性参加者も増えています。

ネイル参加者平均 9 名、95 回実施。

【絵画】 月 5 回のペースで、共同作品づくり・折り紙・カレンダー等を製作し文化祭に出品しました。参加者は大変喜んでおられ、残存機能維持低下防止に役立っています。今年度も、きらら感動大賞を受賞。 平均 6 名の参加がありました。

【カラオケクラブ】 週 4 回のペースで実施。最新の通信カラオケ機をレンタルし、新曲が歌えることとなったため、毎回皆さん楽しみにされています。発声のリハビリになると話されている方もおられます。利用者同士の仲間意識を高めることに役立っています。

コロナ対策として、マスク着用しマイクは使用せず、密にならぬよう配慮し実施。

平均 24 名の参加がありました。223 回実施。

【内職作業】 主に箸いれ作業。皆さん真剣に取り組まれ、自分のペースで頑張りました。今後も業者と相談しながら収入を得る喜びをあげ

わえるよう努力してまいります。平均 12 名の参加がありました。

平均年間 13,000 円の配分金を支給。240 回実施。

【ボッチャ】ボッチャを通じて身体機能の維持と社会性の向上を図る。

月 2 回のペースで 27 回実施。平均 21 名参加。

【お楽しみゲーム】年間 17 回実施。神経衰弱・ババ抜き・輪投げ・ペット
ボトルボーリング・絵合わせ等のゲームを楽しむ。

平均 10 名参加

4. 防災訓練、健康管理について

【防災訓練】

通報・避難訓練

令和 7 年 7 月 24 日 日中想定

令和 7 年 12 月 25 日 夜間想定

令和 8 年 3 月 11 日 日中想定

毎月 1 回施設安全点検を実施。

令和 7 年 8 月・令和 8 年 3 月 消防設備検査実施

備蓄品の入替実施

【救急訓練】

令和 8 年 3 月 18 日 AED を使用した心肺蘇生法実施

【防犯訓練】

令和 8 年 3 月 11 日実施 防犯マニュアルに沿った訓練実施

さすまた・催涙スプレー・警杖使用訓練

【健康管理】

健康管理においては、常勤医師 1 名・嘱託医師 2 名・嘱託歯科医師 1 名
による診察、定期健康診断、血圧測定など全身管理として各種処置を実施
致しました。

また、必要時外部関連病院等への通院の送迎・付き添いも実施しました。
衛生管理においては、施設玄関及び利用者トイレに設置しております手指
消毒器による消毒の励行、手洗いの励行等を徹底するとともに施設内を産
業医である常勤医師指導のもと清潔に保つように努めました。

また、医師指導の下、職員全員及び希望する利用者にインフルエンザ
ワクチンの予防接種を実施しました。

感染症予防のため、手洗い・うがい・アルコール消毒の徹底、面会者・
来訪者の検温、毎朝の職員・利用者の体温測定実施等感染防止の取り組
み継続実施。

令和 7 年 5・6 月	利用者定期健康診断・歯科検診
令和 7 年 8・9・10 月	職員定期健康診断
	職員ストレスチェック実施
令和 7 年 11 月	入所利用者定期健康診断
令和 年 11 月	インフルエンザワクチン接種
令和 8 年 2 月	介護職員健康診断及び腰痛検査

5. 主な設備、備品等の補充内容

(1) 日産セレナ (日本財団助成車両)	3,294,795 円
(2) 富士フイルム複合機	308,000 円
(3) 床走行式電動リフト	361,800 円

6. 補助金等受給報告

(1) 和歌山労働局特定求職者雇用開発助成金	400,000 円
(2) 和歌山県物価高騰対策支援金	357,000 円
(3) 和歌山県福祉人材確保・職場環境改善等事業補助金	3,520,300 円
(4) 和歌山県障害福祉従事者処遇改善緊急支援事業補助金	6,534,238 円

7. 建物など点検・整備・修繕実施内容

関係法規に基づいて

- (1) 社用車全車 6 ヶ月に 1 回定期点検実施
- (2) 消防設備定期点検実施
- (3) レジオネラ属菌定期検査実施
- (4) 特定建築物定期検査実施

8. 職員体制（職種別職員数）について 令和 8 年 3 月 31 日現在

施設長 1 名・常勤医師 1 名・事務長 1 名（相談支援センター長兼務）
 通所施設長 1 名・看護師 4 名（内 1 名パート）・サービス管理責任者 2 名
 主任生活支援員 2 名・副主任生活支援員 1 名・相談支援専門員 1 名
 生活支援員 45 名（内パート 12 名）・管理栄養士 1 名
 嘱託医師 2 名・嘱託歯科医師 1 名・理学療法士 1 名

合計 64 名

9. 年間利用者数について

施設入所支援利用者	4 月～3 月延利用日数	18,138 日
定員 50 名	(平均利用者数 49.7/日)	利用率 99%

生活介護利用者数 定員 50 名	4 月～3 月延利用日数 12,984 日 (平均利用者数 49.8 人/日 利用率 99% 年間開所日数 261 日)
ショートステイ利用者 定員 8 名	年間延べ利用日数 3,146 日 (平均利用者数 8.7 人/日 利用率 108%) 空床型利用含む
生活介護Ⅱ利用者数 定員 30 名	4 月～3 月延べ利用者数 6,883 日 (平均利用者数 26.6 人/日 利用率 88% 年間開所日数 259 日)

10. 監査受検状況

和歌山県運営指導
令和 8 年 1 月 9 日
指導・指摘事項 なし

橋本保健所給食施設立ち入り指導
令和 7 年 10 月 20 日
指導事項 なし

監事監査実施状況
令和 7 年 5 月 14 日・15 日 特に指示・指摘事項無し

内部監査実施状況(税理士による会計検査)
令和 7 年 5 月 12 日 特に指示・指摘事項無し

11. 役員会開催状況

- (1) 令和 7 年 5 月 31 日 (土) 監事監査報告
令和 6 年度事業報告承認・決算承認
社会福祉充実残額承認
育児介護休業規則変更承認
理事及び監事候補者選任
評議員及び評議員選任解任委員候補者選任
評議員会開催日承認
予備費使用・中区分予算流用報告

(2) 令和7年6月19日(木) 新理事による理事長・副理事長互選
3月～5月業務執行状況報告

(3) 令和8年3月26日(木) 令和8年度事業計画承認
令和8年度当初予算承認
給与規則一部変更承認
和歌山県指導監査結果報告
日本財団助成車両納車報告
6月～2月業務執行状況報告
地域連携推進会議結果報告

12. 評議員会開催状況

(1) 令和7年6月19日(木) 評議員選任解任委員会結果報告
監事監査結果報告
顧問税理士会計検査結果報告
社会福祉充実残額算定結果報告
理事及び監事の選任
令和6年度事業報告承認
令和6年度決算承認

13. 広報活動・情報公開について

法人ホームページリニューアルが完成し、施設内の様子や日々の暮らしの様子をインターネット上に公開いたしております。利用を希望される方や就職を希望される方に法人の内容がよくわかっていただけるホームページとなったと満足いたしております。必要な都度更新を行い、今後も適時情報公開を行ないます。職員募集についてもホームページ上にて行ってまいります。

14. 実習生受け入れ状況

(1) 令和7年7月14日～18日 佛教大学1名 教員免許取得のため
(2) 令和7年9月4日～5日 和歌山県立医科大学4名
(3) 令和7年9月11日～12日 和歌山県立医科大学4名

15. 職場体験学習受入状況

受け入れ依頼なし

16. 職員会議実施状況

- | | |
|------------------------------|--|
| (1) 令和7年4月13日 | 各委員会取り組み報告
次月行事予定について
新利用者の紹介
ケース会議 |
| (2) 令和7年5月28日 | 各委員会取り組み報告
次月行事予定について
ケース会議 |
| (3) 令和7年6月18日 | 各委員会取り組み報告
次月行事予定について
ケース会議 |
| (4) 令和7年7月16日 | 各委員会報告
次月行事予定について
ケース会議 |
| (5) 令和7年8月20日 | 各委員会報告
次月行事予定について
処遇・ケース会議 |
| (6) 令和7年9月（コロナ感染者が出た為文書にて周知） | 各委員会報告
次月行事予定について |
| (7) 令和7年10月15日 | 各委員会報告
次月行事予定について
ケース会議 |
| (8) 令和7年11月26日 | 各委員会報告
次月行事予定について
処遇・ケース会議 |
| (9) 令和7年12月24日 | 各委員会報告
次月行事予定について
ケース会議 |
| (10) 令和8年1月21日 | 各委員会報告
次月行事予定について |
| (11) 令和8年2月18日 | 各委員会報告
次月行事予定について
ケース会議 |
| (12) 令和8年3月18日 | 各委員会取り組み報告 |

次月行事予定について
ケース会議

17. SD（スタッフディベロップメント）研修実施状況（内部研修）

(1)	令和7年4月14日	新人・虐待防止・人権・身体拘束適正化研修	4名参加
(2)	令和7年4月18日	感染症対応研修	6名参加
(3)	令和7年5月9日	虐待防止・人権研修	6名参加
(4)	令和7年5月12日	障害者虐待防止・人権研修	5名参加
(5)	令和7年5月16日	障害者虐待防止・人権研修	8名参加
(6)	令和7年5月23日	障害者虐待防止・人権研修	7名参加
(7)	令和7年5月30日	障害者虐待防止・人権研修	4名参加
(8)	令和7年6月9日	障害者虐待防止・人権研修	8名参加
(9)	令和7年6月20日	障害者虐待防止・人権研修	4名参加
(10)	令和7年6月26日	障害者虐待防止・人権研修	5名参加
(11)	令和7年7月11日	障害者虐待防止・人権研修	6名参加
(12)	令和7年7月14日	障害者虐待防止・人権研修	4名参加
(13)	令和7年10月17日	感染症予防及び蔓延防止研修	15名参加
(14)	令和7年11月27日	BCP訓練	15名参加
(15)	令和8年3月11日	防犯訓練	5名参加
(16)	令和8年3月18日	救急訓練	11名参加

18. 職員外部研修会参加状況

(1)	令和7年4月23日	福祉サービス接遇マナー研修	1名参加
(2)	令和7年5月8・9日	強度行動障害支援者基礎研修	3名参加
(3)	令和7年5月14・15日	強度行動障害支援者基礎研修	2名参加
(4)	令和7年5月17・24日	強度行動障害支援者基礎研修	2名参加
(5)	令和7年6月4日	ファシリテーション研修	1名参加
(6)	令和7年6月5日	行動障害のある利用者の関わり方を学ぶ	1名参加
(7)	令和7年6月12日	質の高い仕事の進め方のノウハウを学ぶ	1名参加

(8)	令和7年6月18日	福祉レクリエーション研修	2名参加
(9)	令和7年7月2日	コーチング+研修	1名参加
(10)	令和7年7月9・10日	強度行動障害支援者基礎研修	2名参加
(11)	令和7年7月8・15・22日	手話講習会	4名参加
(12)	令和7年7月25日	こころの研修	1名参加
(13)	令和7年7月29日	虐待防止推進研修	2名参加
(14)	令和7年8月5日	アンガーマネジメント研修	1名参加
(15)	令和7年8月8日	アサーティブコミュニケーション研修	1名参加
(16)	令和7年8月26日	災害時対応研修	1名参加
(17)	令和7年8月28・29日	強度行動障害支援者基礎研修	2名参加
(18)	令和7年8月29日	感染症予防対策研修	1名参加
(19)	令和7年9月10・11日	強度行動障害支援者基礎研修	1名参加
(20)	令和7年8月21日・9月3・9・17日	高次脳機能障害支援者研修	2名参加
(21)	令和7年9月29・30日	強度行動障害支援者基礎研修	2名参加
(22)	令和7年10月8・9日	強度行動障害支援者基礎研修	2名参加
(23)	令和7年10月9日	安全運転管理者講習	1名参加
(24)	令和7年10月10日	橋本市社会福祉施設連絡会人権研修	35名参加
(25)	令和7年10月16日	医学緊急時対応研修	1名参加
(26)	令和7年10月22日	認知症ケア研修	1名参加
(27)	令和7年9月29・30日	10月27・28日 強度行動障害支援者基礎・実践研修	1名参加
(28)	令和7年10月28日	発達障害児者処遇研修	1名参加
(29)	令和7年10月29日	企業における人権研修	1名参加
(30)	令和7年11月5日	介護技術基礎研修	1名参加
(31)	令和7年11月5・6日	近障協研究大会	3名参加
(32)	令和7年11月14日	介護技術研修 応用編	1名参加
(33)	令和7年11月20日	研修高齢者の権利擁護・虐待防止研修	1名参加
(34)	令和7年11月26・27日	中堅職員研修	1名参加
(35)	令和7年12月4日	児童の権利擁護・虐待防止研修	1名参加
(36)	令和7年12月11日	障害者の権利擁護・虐待防止研修	1名参加
(37)	令和8年1月23・24日	チームリーダー研修	1名参加

- (38) 令和 8 年 2 月 10 日 和歌山県災害派遣福祉チームステップアップ研修
2 名参加
- (39) 令和 8 年 2 月 13 日 リスクマネジメント研修
1 名参加

19. ボランティア協力・活動状況報告

【ほのぼの会】

令和 7 年度 年 11 回 園庭の掃除及び喫茶手伝い 平均 2 名

【民生委員ことぶき会】

令和 7 年度 年 4 回 体操・手遊び・紙芝居・マジック等 平均 18 名

【橋本市人権啓発推進員】

令和 7 年度 年 2 回 花の植え付け

20. 地域における公益的な取り組みについて

- ① 行事を地域住民と共に開催
- ② 災害時の福祉避難所として指定
- ③ 相談支援事業による災害時に備えた相談支援体制の構築
- ④ 地域自立支援協議会参画
- ⑤ 積極的なボランティア受入・育成
- ⑥ 地域住民自治会への施設無償開放(研修・会議・集会場所の提供)
- ⑦ 日本財団社会貢献自販機の設置
- ⑧ 小学校の体験学習受入
- ⑨ 大学・専門学校からの実習生受入
- ⑩ 各種福祉団体・支援学校・民生委員への協力
- ⑪ 車いす無償貸出
- ⑫ 近隣保育施設行事への協力・駐車場解放
- ⑬ 和歌山県社会福祉協議会福祉課題解決協働委員会参画

21. 相談支援事業について

令和 7 年度は、地域の障害福祉ニーズが多様化する中で、利用者一人ひとりの自己決定を尊重した相談支援を継続し、関係機関との連携強化を図りました。訪問等を中心とした丁寧なアセスメントとモニタリングにより、生活の安定とサービス利用の適正化に寄与することができました。

主任相談支援専門員としては、利用者との信頼関係を基盤に、自己決定支援や意思決定支援の充実、地域資源の効果的な活用に努めました。

また、モニタリング検証を通じて特定相談支援事業所への助言や調整を行い、支援体制の強化に寄与しました。さらに関係機関との連携を深めることで、地域全体の支援の質向上と継続的な支援体制の整備に取り組みました。

今後も、複雑化する支援ニーズに的確に対応できるよう、地域資源の活用と共同体制の強化を進め、誰もが安心して暮らせる地域づくりに努めてまいります。

計画相談においては、更新時期およびモニタリング期間に合わせて訪問等を実施し、適切なアセスメントに基づく計画の作成を行いました。

基本相談においては、利用者や家族が気軽に相談できる関係構築を重視し、関係機関と連携しながら、本人中心かつ自己決定を基本とした支援を実施しました。

計画作成 105 件(内児童 9 件)・モニタリング 200 件(内児童 5 件)
合計 319 件

2.2. 各委員会取り組み報告

(1) 防災・防犯委員会

- ① 消防・防犯訓練企画立案、実施
- ② 救急訓練企画立案、実施
- ③ 消防設備法定点検立会い
- ④ 非常通報連絡先の見直し
- ⑤ 消火器配置図の作成
- ⑥ 消防計画・防災計画
- ⑦ 地震対策点検の実施
- ⑧ 緊急連絡網作成
- ⑨ 備蓄品管理

(2) 介護事故防止委員会

- ① インシデント・リポート集計・検討・防止対策の立案
- ② 月間目標の樹立
- ③ 介護事故防止研修企画立案

(3) 医療感染症対策委員会

- ① MRSA・ノロウイルス・コロナ感染症対策の実施
- ② 感染予防エプロンの購入

- ③ 体調管理表作成・設置
- ④ インフルエンザ・コロナ対策の実施
- ⑤ 健康診断の計画及び実施
- ⑥ マニュアル改正
- ⑦ SD研修実施
- ⑧ 食中毒防止対策
- (4) 生活向上・人権尊重・虐待防止・個人情報保護委員会
 - ① マニュアルの見直し・改正・新規作成
 - ② 日中活動充実のための取り組み
 - ③ 介護方法の見直し
 - ④ 虐待防止チェックリスト・ストレスチェック実施・人権チェックリストの活用
 - ⑤ 医務講習会の企画立案
 - ⑥ 虐待防止研修・人権研修の実施
 - ⑦ 理念・倫理綱領の周知徹底
 - ⑧ リスクマネジメントの活用
 - ⑨ 職員一人一人の気づきを大切にし風通しの良い職場をつくる
 - ⑩ 個人情報保護の徹底
 - ⑪ 人権尊重の社会づくり協定締結
- (5) 環境整備委員会
 - ① 施設内外清潔保持対策立案
 - ② 利用者居室等のカーテン・網戸清掃
 - ③ エアコンフィルター清掃
 - ④ 窓拭き・蜘蛛の巣取り実施
- (6) 給食委員会
 - ① 行事食の立案
 - ② 嗜好調査の実施
 - ③ 衛生管理・食中毒予防の実施
 - ④ 食事申込表の管理
 - ⑤ 誤嚥防止
- (7) 自己点検評価委員会
 - ① ポートフォリオ作成・活用
 - ② 自己評価実施・集計・検討（第三者評価ガイドラインによる）
- (8) 広報委員会
 - ① 広報誌の作成・配布
 - ② ホームページの更新・情報公開

- ③ 各行事の広報
- (9) 苦情解決対策委員会
 - ① 意見箱の点検(毎日)
 - ② 相談・苦情受付の日を設定(毎月 1 回)
 - ③ 苦情に限定せず、施設への意見や個人的な相談を積極的に聞き出す
 - ④ 年 1 回のアンケート実施
- (10) 安全衛生管理対策委員会
 - ① 車両の定期点検立案・実施
 - ② 施設建物定期点検・修理
 - ③ 施設周囲定期点検・改善
 - ④ 利用者車椅子定期点検・修理
 - ⑤ 備品安全点検・修理
 - ⑥ 労災事故防止対策立案・実施
- (11) 褥創対策委員会
 - ① 褥創診療計画の作成
 - ② 褥創防止対策の企画立案
- (12) S D 委員会
 - ① 職員研修の企画立案
 - ② S D 研修実施
- (13) ハラスメント防止委員会
 - ① ポスター掲示、啓発活動、指針の整備
 - ② 相談支援体制の確立
 - ③ 他者への思いやりと配慮ある行動の周知
 - ④ 働きやすい職場環境整備
- (14) 身体拘束適正化委員会
 - ① 身体拘束等の適正化のための指針の作成・職員への周知
 - ② やむを得ず行う場合の検討
 - ③ 個別支援計画への記載
 - ④ 身体拘束適正化のための研修企画立案

2 3 地域連携推進会議開催報告

令和 8 年 3 月 7 日(土)、利用者代表・利用者家族・地域代表・福祉関係者
橋本市福祉課職員の 5 名に出席いただき開催。

法人の概要・利用者の状況・施設への苦情・法人経営状況・ヒヤリハット内
容の報告を行い、施設内を訪問・見学していただいた。

利用者の皆さんの表情が明るく雰囲気が良い。居室以外の生活スペースを見ることができ良い機会であった。近くに住んでいても施設内を見学する機会は無かったため、良い機会となったなど、皆様に好評をいただいた。

尚、補足すべき重要な事項はないので附属明細書は作成していない。